

# 施策評価調書

## 1 施策の概要

(1)	施策名	自動車に過度に依存しない交通環境づくり					
(2)	総合計画の体系	第 6 章	安全で魅力的なまちづくり				
		第 2 節	暮らしや都市活動を支える基盤づくり				
		第 40 細節	自動車に過度に依存しない交通環境づくり				
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		440,572	470,611	563,965	
		従事職員数		5.00 人	5.75 人	3.00 人	
		所要人件費(B)		39,737	47,947	24,511	
		総事業費(A+B)		480,309	518,558	588,476	
		財源内訳	収入	国庫支出金	0	0	0
				府支出金	0	0	0
				その他	378,146	397,110	395,145
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	102,163			121,448	193,331		

## 2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	放置禁止区域内放置台数	目標値 (単位:台)	4,111.00	4,111.00	4,111.00
		実績値 (単位:台)	3,653.00	3,692.00	
目標値の積算方法	平成16年度調査時の放置台数4,111台を基準に「放置台数0=達成度100%」とし、減少させることを目標とする。	達成度(%)	88.9	89.8	
指標内容		目標値 (単位:)	0.00	0.00	0.00
		実績値 (単位:)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		達成度(%)	0.0	0.0	

## 3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

公共交通と自転車及び徒歩による利便性のアピール、環境への配慮等の啓発が課題である。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	総合的自転車対策事業(自転車駐車場費)	総務交通室	00702	全部	大	18	16	18	18	12	82	継続
2	地域公共交通活性化事業	総務交通室	01097	なし	大	20	16	14	20	14	84	継続
3	コミュニティバス運行事業	総務交通室	01098	全部	大	16	16	14	18	18	82	継続
4	千里ニュータウンプラザ施設管理事業	総務交通室	00703	全部	大	16	16	14	18	16	80	継続
5	千里山駅前自転車駐車場整備事業	総務交通室	01453	なし	大	18	18	14	18	14	82	継続
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		公共交通と自転車の2本柱で施策を推進していくが、その優先順位については、各視点からの評価に絞った。										